

JR東海労なごや

2026年1月13日No.1266

JR東海労名古屋地方本部

発行者：松山文成

編集者：教宣部

闘春 2026



1月12日、東海労名古屋地本は名古屋市・牧野コミュニティセンターにおいて「2026新春旗開き」を開催しました。真新しい組合旗も堂々と披露され、文字通り2026年の闘う門出に相応しい旗開きとなりました。中央本部より、成田、畑野副委員長、地本OB会から林OB会長に参加をいただき、松山地本委員長からの年頭所感を受け参加者全員が新たな決意をもって闘っていくことを確認しました。



松山委員長年頭所感

「みなさんの昨一年間の闘いに敬意を表します。一昨年12月に私たちはJR総連と決別をし、以降、何ら制約を受けることなく東海労らしい闘いを展開してきました。まさに、JR総連からの呪縛から解放され、私たちのJR東海労運動を名古屋の地からも創り出してきました。5月に開催したリニア学習会を通じて地域の現状を把握し、地域の皆さんと連携を深め、組合員が所属する介護医療法人との団体交渉では多くの成果を勝ち取りました。職場からの闘いを原点に、JR職場、関連会社、そして地域運動をOBの皆さんと共に創っていきましょう。混迷を極める世界における日本にあって、私たちは全ての戦争政策反対の闘いはもとより、必ず社員にしわ寄せが来るリニア建設反対の闘いを更に推し進めましょう。今年一年もよろしくお祈りします。」

長い間ご苦勞様でした！！

退職者慰勞会

第二部は、昨年東海労組合員として無事、専任社員契約の満了を迎え退職をされた丹羽成生さん、東敏也さん、森田均さん、鈴木秀和さんの慰勞会が行われました。松山委員長からの労いの言葉と、丹羽さん、東さん鈴木さんの三人に(森田さんはご都合により欠席)それぞれゆかりのある組合員から記念品と感謝の言葉が送られました。



